高生の丘

北九州市立高生中学校
学校通信　学力調査特集号
発行責任者　校長　寺田　訓康
ＴＥＬ　８８１－３２７６
平成２７年１１月６日発行

全国学力・学習調査の結果をお知らせします。

４月に、第３学年を対象とした全国学力学習状況調査が実施されました。その結果を分析し、本校の課題を整理した上で、今後の取組をまとめましたので、お知らせいたします。

全国学力学習状況調査は、平成１９年度から文部科学省が実施している調査で、基礎知識を問うＡ問題と知識の活用力を問うＢ問題からなっています。

１　教科に関する調査結果

【国語Ａ】全国平均を上回っている。

【国語Ｂ】全国平均を上回っている。

【数学Ａ】全国平均を下回っている。

【数学Ｂ】全国平均を下回っている。

【理科】　全国平均を下回っている。

国語科は全国平均を上回りましたが、数学科と理科は全国平均に達することはできませんでした。特に【数学Ｂ】が低く、数学における「活用に関する問題」に課題があることが指摘されました。しかし、この学年の入学時からの経過を見てみると、【数学Ｂ】以外は着実に向上を示しているので、今後も今までの取り組みを継続して行きたいと思っています。

２　家庭生活習慣等に関する調査結果

昨年と同様に、読書の時間は、全国平均よりも長いのですが、家庭学習の時間（学校の授業時間以外・塾等も含む）が、短いということが明らかになりました。その原因の一つとして考えられる、スマホ、ゲーム等に費やす時間です。「テレビ、ゲーム、スマホ等を毎日２時間以上使用している生徒」が、全国平均を上回っていました。

また、生活習慣に関する調査から、高生中学校の生徒は、「将来に夢を持って頑張ろうとしているが、困難なことに立ち向かおうとする気持ちに欠けている。しかし、一度取り組めば最後まで頑張ろうとする」傾向があることが分かりました。

生徒の皆さん、夢に向かって何かに挑戦してみませんか？皆さんならきっとできます。学校も、もちろんお家や地域も、皆さんを応援しています！

３　課題解決のための重点的な取組

《教科に関する取組み》

(1)　授業規律の確立

「高生中学校授業規律スタンダード」にある５つの約束事を確実に守れるように徹底していきます。

《高生中授業規律スタンダード》

1. **チャイム席を守る**
2. **姿勢を正して挨拶をする**
3. **顔をあげて話を聞く**
4. **忘れ物をしない**
5. **私語をしない**

(2)　各教科・学年が連携して行う取組みの充実

- ○　全教科、全学年で、授業改善に取り組む。特に、「話し合い活動」「自分の考えを書く活動」を十分に取り入れた授業の実施。
- ○　単元ごとの振り返り小テストの実施。
- ○　新聞コラム等の視写活動の充実。
- ○　定期考査前の放課後教室の充実。
- ○　国語・数学の全国学力テストの過去問題の実施。
- ○　自主学習ノートの活用の活発化。

(3)　家庭生活習慣等に関する取組み

- ○　家庭学習時間を定める。
- ○　毎日宿題を出し、宿題テストを週１回実施。
- ○　家庭学習チャレンジハンドブックの保護者への啓発活動の実施。（ＰＴＡ理事会や保護者会等）
- ○　自主学習用のプリントを作成し、冬休みなどに活用できるようにするなど学習環境整備を図る。
- ○　授業や学力の状況を学校通信、学年通信、学級通信でお知らせし、家庭との連携を図る。

今年度より３学期の始業式直後（１月中旬）に、１，２年生も本市独自で「北九州学力状況調査」が行われます。これにより、年毎による個人の変化が分かりやすくなります。このテストだけで学力全体を測定することはできませんが、目標を持って自ら学ぼうとする姿勢を持つきっかけになってほしいと思います。学校としても、勉強に必要な教材等を準備しますので、ぜひ活用してください。

１１月の目標

「チャイム席を守ります！」（音楽が止まる・予鈴が鳴ると席に着いて授業の準備を！）